

令和 5 年度板橋区生活安全協議会活動報告

■令和 5 年度板橋区生活安全協議会専門部会

1 専門部会活動概要

- (1) 開催方法
大雪警報発令のため、書面開催とした（当初開催予定日：令和 6 年 2 月 6 日（火））。
- (2) 開催期間
令和 6 年 2 月 15 日（木）～令和 6 年 3 月 1 日（金）
- (3) 議題
 - ①令和 5 年度板橋区生活安全協議会活動報告【中間】（令和 5 年 4 月 1 日～令和 5 年 12 月 31 日）
 - ②令和 5 年度悪質商法等による消費者被害について
 - ③特殊詐欺・子どもに対する犯罪の防止対策について
 - ④火災予防対策・救急の現況について

2 重点項目に関する活動報告

「別紙 1 生活安全協議会専門部会重点項目に関する活動報告」参照。

3 専門部会委員からの意見・提案

「別紙 2 生活安全協議会専門部会 書面による意見について」参照。

■区、関係機関・団体の協働事業

1 地域安全マップ作製講習会

- (1) 概要
小学校 P T A 連合会と協力し、「地域安全マップづくり」の普及を目的として開催した。「地域安全マップづくり」とは、フィールドワークやマップづくりを通じて、子どもに周囲の様子から、犯罪が起こりやすい場所を判断する能力を身につけさせ、危険な場所には近づかない、または警戒する意識を育む取組となっている。
- (2) 開催日時
令和 5 年 6 月 24 日（土）午前 9 時～正午
- (3) 会場
きたのホール（板橋区徳丸二丁目 12 番 12 号）とその周辺
- (4) 共催
板橋区、小学校 P T A 連合会
- (5) 講師
N P O 法人 地域安全マップ協会
- (6) 参加者
小学校 P T A 会員及びその児童 合計 56 名
- (7) 内容
事前学習、フィールドワーク、マップづくり



フィールドワークの様子

2 犯罪抑止生活安全のつどい

(1) 概要

犯罪のない安心・安全な都市を目指して、関係機関が一致団結して防犯意識を高めることを目的として開催した。

(2) 開催日時

令和5年10月4日（水）午後1時30分～午後4時

(3) 会場

区立文化会館大ホール（板橋区大山東町51番1号）

(4) 共催

板橋区、警察署、防犯協会、町会連合会

(5) 内容

①式典

②詐欺被害防止漫才（漫才コンビ U字工事）

③実演式防犯講話（寸劇）（東京都都民安全推進部）

(6) 参加人数

約600名



式典の様子

3 生活安全の日キャンペーン

(1) 概要

毎年12月20日を「板橋区生活安全の日」と定め、年末年始に増加する犯罪や火災を予防するため、関係機関・団体が協力し、街頭キャンペーン等を実施した。

(2) 開催日

令和5年12月13日（水） 正午～午後1時

(3) 会場

区立文化会館大ホールロビー（板橋区大山東町51番1号）とその周辺

(4) 共催

板橋区、警察署、消防署、防犯協会、防火防災協会

(5) 内容

①ロビーコンサート（一般財団法人100万人のクラシックライブ）

②防犯・防火グッズ及びリーフレットの配布

③啓発パネル等の展示

④アンケートの実施

⑤マスコットの参加

（りんりんちゃん、ピーポくん、キュータ）

(6) 参加人数

約400名

(7) その他

生活安全の日に合わせて、町会・自治会に防犯・防火パトロールの実施を依頼。



演奏者とマスコット

4 板橋セーフティー・ネットワーク

(1) 概要

区内を中心に業務を行っている事業者の従業員や区民が、不審者等を発見した際の110番通報に協力する等、日常生活や日常業務に防犯の観点を加えることにより、区内の犯罪抑止と早期解決を図った。

参加者には、防犯情報の発信や防犯ステッカー等の配布を行う。

(2) 参加状況（令和6年3月末現在）

参加事業者数：149事業者

（令和5年度は6事業者が新規参加）

参加者数（個人）：25名

（令和5年度は25名が新規参加）

(3) 備考

令和5年4月1日から、区民個人での参加も受け付けることとした。



参加者に配布する
防犯ステッカー・マグネット



5 防犯設備の整備補助

(1) 概要

地域の安全対策を推進及び強化するため、都及び区が、町会・自治会、商店街が防犯カメラを設置する際の費用の一部を補助した。

(2) 補助内容（令和5年度）

①町会・自治会（単独） 補助率5／6（補助額：500万円上限）

②町会・自治会＋商店街（連携） 補助率5／6（補助額：750万円上限）

③商店街（単独） 補助率2／3（補助額：600万円上限）

(3) 補助実績（令和5年度設置の防犯カメラ）

	団体数	新規設置	更新
①町会・自治会（単独）	7団体	13台	23台
②町会・自治会＋商店街（連携）	4団体	13台	15台
③商店街（単独）	1団体	4台	0台
合計	12団体	30台	38台

(4) 設置台数

合計913台（平成15年度～令和5年度設置数）

6 防犯カメラ維持管理費等補助

(1) 概要

令和4年度までに都及び区から補助金を受けて設置した防犯カメラを対象に、地域の防犯力の維持向上を支援するため、都もしくは区が、町会・自治会、商店街が管理する防犯カメラの維持管理費の一部を補助した。

(2) 補助内容

○維持管理費（区制度）

1台あたり2,500円

※維持管理費を申請する場合、電気料金及び電柱使用料は申請できない。

※令和4年度から電気料金等高騰対策として、2,200円から2,500円に増額した。

○移設撤去費（区制度）

1台あたり10万円上限

○電気料金（都制度）

【町会・自治会（単独・連携）、商店街（連携）】

補助率5／6（対象経費：1台5,000円上限）

【商店街（単独）】

補助率2／3（対象経費：1台5,000円上限）

※令和4年度から電気料金等高騰対策として、対象経費の上限額を4,000円から5,000円に増額した。

○電柱使用料（都制度）

【町会・自治会（単独・連携）、商店街（連携）】

補助率5／6（対象経費：1台3,000円上限）

【商店街（単独）】

補助率2／3（対象経費：1台3,000円上限）

(3) 補助実績

○維持管理費 19団体197台

○移設撤去費 2団体 7台（移設6台撤去1台）

○電気料金 59団体433台

○電柱使用料 49団体318台

■区の実施事業

1 板橋区総合安心・安全パトロール

(1) 概要

区の安心・安全を守るため、24時間365日、青色防犯パトロールカー3台による巡回警備を実施した。

(2) 通常巡回警備

○安心・安全パトロール

児童の登下校時の安全確保と犯罪抑止を目指す。

○区立公園等パトロール

区が設置・管理する公園、広場、バーベキュー場等における適正利用を促す。

○集積所における資源持ち去り防止パトロール

集積所における条例違反行為の中止を目指す。

(3) 特別巡回警備（令和5年度実施回数 247回）

警察署等と連携し、不審者情報や犯罪発生情報等により、特に警戒を要する地域に対し、青色防犯パトロールカーの巡回を一定期間強化する。



青色防犯パトロールカー

2 詐欺対策機器購入費補助

(1) 概要

区民が区内店舗から詐欺対策電話機等（特殊詐欺等に関する着信を自動で拒否する機能や自動応答録音機能を備えた電話機及び機器）を購入した場合、費用の一部を補助した。

(2) 対象

区民（年齢制限なし）

(3) 補助内容

補助率1／2（上限2,000円）

(4) 令和5年度申請件数

51件

3 簡易型自動通話録音機の配布

(1) 概要

詐欺対策のため、主に固定電話機に貼り付けて使用する特殊詐欺対策用品（受話器を取るとセンサーが作動し、警告音声が発生した後、通話録音を自動で開始する機器のこと。）を無償配布した。

(2) 配布対象

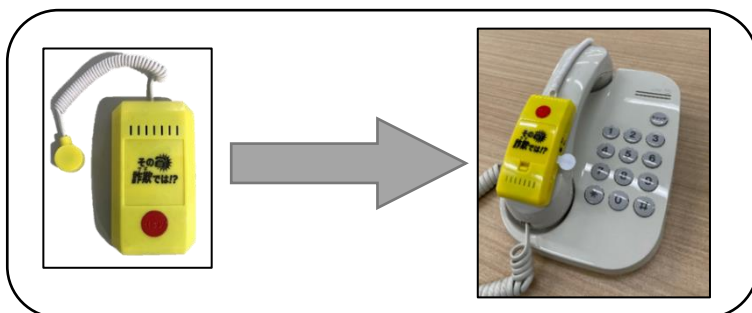
65歳以上の区民

(3) 配布場所

区役所及び警察署

(4) 配布台数

1,470台



簡易型自動通話録音機（録音チュー）

4 親子体験型防犯講習会（親子で体験あんぜん教室）

（1）概要

子どもが外出時に犯罪に巻き込まれそうになった場面を想定し、講師からの解説及びジオラマを用いた体験によって、子ども及びその保護者が危険回避行動を学ぶことを目的として開催した。

（2）開催日

令和6年2月17日（土）2回

18日（日）1回

合計3回開催

（3）会場

志村コミュニティホール

（板橋区小豆沢一丁目8番1号）

（4）講師

NPO法人 体験型安全教育支援機構

（5）対象

区内在住で翌年度に小学校へ入学する幼児とその保護者

（6）参加者数

合計90組



ジオラマを用いた体験の様子

5 いたばし子ども見守り隊・スクールガード（担当：教育委員会事務局地域教育力推進課）

児童の登下校時の安全・安心対策として、見守り活動のボランティア登録制度「いたばし子ども見守り隊」・「スクールガード」を構築しており、腕章等活動に必要な物品配付を行い、見守り活動を支援した（令和5年度登録者数：1,805人（うちスクールガード：323人））。

6 通学路防犯カメラの設置（担当：教育委員会事務局地域教育力推進課）

児童の安全確保及び犯罪抑止等を図るため、区立小学校の校地内・通学路上に防犯カメラを設置している（設置台数：258台）。

■区、関係機関・団体の協働による広報活動等

1 痴漢撲滅キャンペーン（随時）

区内警察署と協力し、区内鉄道駅にて、「Digi Police」を周知するとともに、痴漢撲滅チラシの配布や注意喚起を行った。

2 「LOCK（ロック）の日」キャンペーン

令和5年6月9日にイオスタイル板橋にて、高島平警察署及び日本ロックセキュリティ協同組合と協力し、防犯チラシ及び防犯グッズの配布等を行った。



ビーボくんのほかに日本ロックセキュリティ協同組合のキャラクターも参加した

3 いたばしプロレスリング（株）と協力した防犯啓発活動

令和5年6月25日に開催された「いたばしプロレスリング」試合会場にて、板橋警察署による防犯講話や防犯グッズの配布等を行った。

4 板橋区商店街連合会定例理事会での東京都暴力団排除条例についての講話

令和5年7月20日に開催された板橋区商店街連合会定例理事会において、東京都暴力団排除条例についての講話を行った。

5 放置自転車クリーンキャンペーン

令和5年10月3日に成増駅、10月5日に大山駅にて、それぞれ高島平警察署及び板橋警察署と協力して、放置自転車及び自転車盗を防止するキャンペーンを行った。

6 特殊詐欺撲滅キャンペーン

令和5年10月13日にイオスタイル板橋にて、高島平警察署と協力し、特殊詐欺対策チラシの配布等、特殊詐欺撲滅キャンペーンを行った。

また、当日は、警視庁音楽隊による演奏及び警視庁音楽隊カラーガードによるパフォーマンスが披露された。



キャンペーン参加者の集合写真



警視庁音楽隊カラーガードによるパフォーマンス

7 全国地域安全運動イベント

板橋警察署と協力して、区役所1階にて、「全国地域安全運動イベント」を開催した。東京家政大学の学生並びに CUTIEPAI「まゆちゃん」のそれぞれによって作成された特殊詐欺被害防止ポスターの展示を行った。

展示期間：令和5年10月16日～令和5年10月20日

8 板橋区民まつり「特殊詐欺対策ブース」出展

令和5年10月21日～22日の「板橋区民まつり」にて、板橋警察署と協力し、特殊詐欺対策ブースを出展した。防犯チラシ・防犯グッズの配布等を行った。

9 いたばし防災+（プラス）フェア2023

令和5年11月18日に開催された「いたばし防災+（プラス）フェア2023」にて、志村警察署と協力し、特殊詐欺対策等防犯に関する広報活動を行った。



防犯に関する広報ブース

10 STOP!!特殊詐欺イベント

令和5年11月28日にマルエツ板橋南町店にて、板橋警察署と協力し、「STOP!!特殊詐欺イベント」を開催した。特殊詐欺対策チラシの配布や東京家政大学の学生並びに CUTIEPAI「まゆちゃん」のそれぞれによって作成された特殊詐欺被害防止ポスターの展示を行った。

併せて、CUTIEPAI「まゆちゃん」によるミニコンサートも行われた。



CUTIEPAI「まゆちゃん」とピーポくん

11 スマホ防犯教室

令和5年12月8日に板橋区役所にて、警視庁サイバーセキュリティ対策本部、板橋警察署と協力し、スマホ防犯教室を行った。

12 110番の日イベント

令和6年1月10日にハッピーロード大山商店街にて、板橋警察署と協力し、110番通報の正しい利用方法を周知するイベントを行った。

13 東武鉄道「不審者対応訓練・救出救助訓練」

令和6年2月29日、警察署、消防署、東武鉄道、区が協力して、東武東上線下板橋駅周辺にて、電車内での不審者対応並びに人身事故発生時の救出救助訓練を行った。

14 春休みあんぜんあんしんイベント

令和6年3月26日にイオンスタイル板橋にて、東京都、高島平警察署と協力し、小学校入学を控えた子どもを対象としたイベントを開催し、防犯教室や歩行者シミュレータ、みまもりいぬ（着ぐるみ）の出演等を実施した。



みまもりいぬとピーポくんも参加した

■区による広報活動

1 「最近の犯罪発生情報」の発行（週1回）

各警察署等からの情報をもとに、区内で発生した「詐欺被害」「侵入盗」「その他の犯罪」「女性・子どもに対する犯罪」等の発生状況をまとめた「最近の犯罪発生情報」を作成し、区公式ホームページに掲載するとともに、板橋セーフティー・ネットワークの参加事業者等へ配信した。併せて、板橋区防災メール及び公式LINEの登録者への配信並びに板橋区防災・防犯公式X（旧Twitter）での投稿を行った。

2 「広報いたばし」に防犯特集記事を掲載

4月15日号：特殊詐欺への注意喚起（1面）

12月9日号：生活安全特集（1面）

3 緊急犯罪情報の提供

（1）概要

板橋区防災メール・公式LINEの登録者へ、重大事件等の発生情報を配信した。

（2）実績

令和5年10月31日に埼玉県戸田市及び蕨市内にて発生した発砲及び人質立てこもり事件の際に、板橋区防災メール・公式LINEの登録者へ緊急情報配信を行った。併せて、板橋区防災・防犯情報X（旧Twitter）にて、同様の投稿を行った。

4 板橋区防災・防犯情報X（旧Twitter）の運用（随時）

板橋区や警視庁生活安全部等の防犯に関する取組やイベント等の情報発信を行った。



板橋区防災・防犯情報X（旧Twitter）二次元コード→

5 区公式ホームページの更新（随時）

イベントの開催情報や犯罪発生情報など、区の防犯に関する取組を掲載した。

6 「メールけいしちょう」、「Digi Police」、「東京消防庁公式アプリ」の周知（随時）

広報いたばしや各種キャンペーンなどで、区民への周知と登録を促進した。

7 青色防犯パトロールカーによる注意喚起（随時）

特殊詐欺、空き巣、不審者出没情報等、区内警察署等からの情報を基に、青色防犯パトロールカーの放送及び巡回による注意喚起を実施した。

8 防犯用品の展示（常時）

防犯意識啓発のため、特殊詐欺等対策電話機や簡易型自動通話録音機等の特殊詐欺対策用品のほか、防犯ジャリ・防犯ブザー等の防犯用品、防犯啓発ポスター・チラシを区役所南館4階に常設展示した。



展示の様子

9 特殊詐欺被害防止に向けた対策

（1）区発行物への注意喚起記事の掲載

区が発行する冊子等に特殊詐欺被害防止の記事を掲載し、注意を促した。

- ・「高齢者・シニア世代生活ガイドブック」（長寿社会推進課発行）
- ・「あんしん認知症ガイド」「みまもりネット」（おとしより保健福祉センター発行）

（2）区送付物による注意喚起の協力依頼

国保年金課や後期高齢医療制度課、介護保険課、課税課、納税課の協力のもと、区民宛てに送付する封筒や資料に特殊詐欺被害防止の記事等を掲載し、注意を促した。

（3）区立中央図書館デジタルサイネージによる注意喚起

区立中央図書館デジタルサイネージによって、特殊詐欺注意喚起及び区の特殊詐欺対策事業の注意喚起を放映した。

（4）「スマホ教室」での注意喚起

地域防災支援課が開催する「防災スマホ教室」並びに消費者センターが開催する「初めてのスマートフォン安全教室」において、特殊詐欺被害防止の注意喚起を行った。

（5）仲宿地域「支えあい会議」にて特殊詐欺対策の説明

令和5年11月11日に行われた仲宿地域の「支えあい会議」（地域住民やおとしより相談センター、民生・児童委員、生活支援関連事業者等による会議）にて、板橋区の特殊詐欺の現状と特殊詐欺対策についての説明を行った。